菅町会の町会事務オンライン化の実施について

これからの町会活動はオンライン化の時代、理事の負担を軽減し、将来はウェブで理事会・三役会などを行うことも検討してはと言われます。

菅町会では最初の一歩として、町会事務のオンライン化を令和3年2月よりプロジェクトで検討してまいりました。今回、左記のスケジュール通り実施いたしました。町会理事が町会費などの振込用紙や理事・地区委員名簿、各機関への要望書など指定書式や帳票をダウンロードし、メールにて作成書類が提出できます。菅町会からは受付メールの自動返信を行います。

なお、町会会員に限らず菅町内在住者が町会への提案・要望や、市長をはじめ自治体の関係機関への要望も受理することが可能になりました。

1. 試行期間
令和3年8月1日から開始し10月31日迄を試行期間とし、期間中に問題点の洗い出し、懸念事項の調整を行いました。
理事からのメール受信後、受信確認の自動応答をいたしました。

2. 運用開始日
令和3年11月1日より開始いたしました。

3. 運用開始後の検討
(1)指定帳票を取り出し後、入力項目を挿入後に町会あて返送する帳票の洗い出し、追加等の実施
(2)システムに対する要望事項、町会員のニーズの選定
(3)町内在住者からの要望、提案事項の受付
(4)システムのレベルアップ等の検討協議

4. オンライン化での運用に伴う注意事項
現金を伴うものは事務所へ持参とする。
会館使用申込書は現金を伴う場合、空室確認が必要のため窓口扱いとする。
個人情報が含まれるものはデータ授受禁止。

5. Google ドライブ対応のマニュアル
操作要領他。

※本オンライン化は開設の町会ホームページとの関連性はありません。

オンライン化でダウンロード可能になる書式・帳票

① 町会費 / 募金の振込用紙
② 募金集計表
③ 町会費納入カード
④ 理事・地区委員名簿
⑤ 敬老会名簿（対象者の追加）
⑥ 各部事業報告書・予算書
⑦ 見積書 / 請求書
⑧ 町会への提案書・要望書
⑨ 川崎市長への要望書（町会で取りまとめて提出）
⑩ 交通関係要望書
⑪ 土木関係要望書
⑫ 防犯関係要望書
⑬ 町会設置の掲示板関係
⑭ 運動会関係 地区責任者名簿
⑮ 年末パトロール 各部担当者名簿
⑯ ふるさと祭り 各部担当者名簿
⑰ 会館使用申込書
⑱ 備品借用申込書
⑲ 地区防災訓練への委員会派遣依頼 他
⑳ 各委員会への派遣依頼

Google ドライブ ID とアクセス権限設定

(1) Google ドライブ ID
Google ドライブへの接続に使用するIDは、以下の2種類とする
役員・理事用：sugechokai.riji@gmail.com
菅町内在住者：sugechokai02@gmail.com
(2) アクセス権限設定
Google ドライブのフォルダ構成（2021年9月時点）と Google ドライブ ID のアクセス権限は、以下の通りとする

〈凡例〉○：アクセス可能　×：アクセス不可

フォルダ構成	アクセス権限設定 役員・理事	アクセス権限設定 菅町内在住者
L 10_帳票ひな型		
L 10_町会費・募金	○	×
L 20_年度末引継ぎ	○	×
L 30_各種要望書	○	○
L 40_予算決算書	○	×
L 20_会議資料		
L 10_三役会議	×	×
L 20_理事会	○	×
L 30_各部資料	○	×
L 90_その他	○	×

「Google ドライブ」を使用した書類授受の運用イメージ

民生委員 児童委員の活動について

菅第2地区 民生委員 児童委員 協議会会長　小池多恵子

最近、テレビやラジオで民生委員のコマーシャルが流れていますが、ご存知でしょうか？目立つ活動ではありませんが、菅地区でも54名の民生委員がコロナに注意しながら日々、地道に活動しています。

民生委員は、民生委員法に基き、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。また、民生委員は児童福祉法に定める児童委員を兼ねています。給与の支給はなく、ボランティアとしての活動で、任期は3年（再任可）です。

民生委員は児童委員の3つの基本姿勢「社会奉仕の精神」「基本的人権の尊重」「政治的中立」を保ち、担当地区（200～500戸）の実情を把握して支援活動を行っています。

高齢者や障害のある方の安否確認や見守り、医療や介護の悩み、子育ての不安、虐待の防止、失業や経済的困窮による生活上の心配事、等々、赤ちゃんから高齢者に至るまで、実に様々な相談に応じています。更に、相談内容に応じて必要な支援が受けられるよう、行政や地域の専門機関とをつなぐパイプ役を勤めています。

また、民生委員、児童委員には法に基く守秘義務があり、相談内容の情報は守られます。安心してご相談ください。

すべての民生委員、児童委員は市町村の一定区域ごとに置かれる「民生委員、児童委員協議会」（民児協）に所属しています。多摩区には8つの民児協があり、菅地区には「菅第一地区民児協」（会長 近藤充紀 委員26名：主任児童委員2名）「菅第二地区民児協」（会長 小池多恵子 委員24名：主任児童委員2名）があり、定員に満たない民児協がある中で菅地区は欠員なく活動しています。

菅町内における活動として
(1)一人暮らしや高齢者の見守り。
(2)自主防災組織と協力して、災害時要援護者を援助する。
(3)小・中学生の登下校時の交通見守り。
(4)菅地区社会福祉協議会と連携・協働する。
(5)菅町会や関係機関・団体・学校等と連携・協働する。
(6)役所の指示により生活保護者の訪問をする。等があります。

多くの方に民生委員児童委員の活動を理解して頂き、ご協力よろしくお願いいたします。

「民生委員 児童委員 協議会」定例会議

青少年指導員の活動について

青少年指導員　羽鳥 祥子

青少年の健全な育成活動を推進するため、昭和39年に制度化された川崎市青少年指導員は、町内会・自治会、子どもたちの等の青少年関係団体、スポーツ推進委員、民生・児童委員等と連携をとりながら活動しています。

多摩区青少年指導員は合同パトロールや研修会、小中学校との情報交換会、中学校のバスケットボールの大会等を主催しています。

私たち多摩区青少年指導員菅班は、菅町会の推薦、県知事・川崎市長の委嘱を受けて、現在9名が地域のパトロールを中心に活動しています。また、菅町会や菅子ども部会の活動、稲田地区のスポーツ活動、区民祭などのスタッフや祭礼パトロールを実施したりし、多様なつながりの中で、青少年の健全な育成環境を支えてきました。昨年からのコロナ禍でイベント的な活動は休止していますが、今、私たちができることは、「パトロールすることだ」という信念をもって、感染防止対策をしながら、毎月2・3回、子どもたちの登校を見守る「朝パトロール」、放課後や休日の町内、公園を見回る「夕方パトロール」を続けています。

「ゴミの少ない町」「挨拶が交わされる町」は不審者の抑止力になると、子どもたちからヒントをもらい、パトロールの際はゴミ拾いも一緒にしています。白い帽子、白いポロシャツの「青少年指導員・菅班」にこれからもご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。見かけたらぜひ、声をかけてください。菅町会はとても広いので、各地域に、もう少し同士が増えたらいいなと思っています。

青少年指導員「菅班」の皆さん

登校時の「朝パトロール」

JA CERESA KAWASAKI
心つないで Smile For You...
JAセレサ川崎
菅支店
川崎市多摩区菅2-1-5
TEL 044-944-3101

「いっぱい遊ぶ」が育ちのきほん
学校法人 武蔵学園 認定こども園
ひがしすげ幼稚園
◆預かり保育あり　◆入園随時
◆見学自由　◆送迎バス有
川崎市多摩区菅北浦1-6-50
☎(044)944-4152
ホームページ http://www.musasi-gakuen.ed.jp/

世界的照明デザイナー 石井幹子プロデュース
ジュエルミネーション
※画像は昨年の様子です。
※営業日時などの詳細は公式サイトをご確認ください。
よみうりランド 遊びを、まん中に。

この街のベストサポーター
川崎信用金庫
https://www.kawashin.co.jp/
稲田堤支店 044-944-3170

今年で川崎水道100周年
川崎を支えた〈菅の水道施設〉

川崎市が誕生したのが大正13年（1924）、その3年前の大正10年（1921）7月1日に旧川崎町で多摩川から取水した水を戸手浄水場へ送り、家庭や工場に給水を開始したことから、川崎上水道の歩みが始まり、今年で100周年を迎えました。

昭和に入ると川崎市は工業都市となる気運が高まり、工業用水および、人口増により上水道の対策に苦慮します。農業用水として造られた二ケ領用水も、田畑が少なくなった昭和10年代ごろからは工業用水としてその役割を果たしてきました。

そして上水道用の水源としては多摩川の上流に目がつけられました。当時、菅は橘樹郡稲田町の時代でしたが、昭和13年（1938）に稲田、生田、向ケ丘、宮前の各町は川崎市に編入されます。現在、建屋が残っている稲田堤・多摩川堤防近くの円筒形の稲田水源地（取水ポンプ場）は昭和9年に建設認可になり、昭和13年に通水を始めました。これが菅と川崎市水道との縁の始まりといえます。稲田水源地では多摩川の河床に取水管を敷設し、取水した水を新たに設けられた生田浄水場へ導水し、隣接する高さ76mの山の上に押し上げ、自然流下で市内に配水するものでした。稲田水源地は昭和56年（1981）に運転を停止し現在は使われていません。

上水道2号さく井（現在、建屋・稼働は除かれている）

川崎市は人口増による水の需要を確保するため、次の計画である相模川からの導水までの応急事業として、菅地区に地下水を汲み出すポンプ場を設備することになり、昭和15～18年（1940～43）に6基のせい井（ポンプ場）群が設置されました。このポンプ場に沿って生田浄水場まで送水管が埋設され、地元ではこの道を「水道みち」と呼び、生活道路として利用しています。

昭和20年に終戦となり、相模川水源による導水工事は加速化され、昭和27年（1952）には相模川水系の水を導水ずい道で長沢浄水場へ送り始めました。

一方、工業用水としての利用が目的で、昭和30年代に菅地区6ヶ所と予備・農業用1ヶ所のさく井（ポンプ場）が新設されることになりました。当時、菅には水道は引かれておらず、どの家庭でも地下水を井戸で汲み上げ飲料水として、また農業用水として使用していました。川崎市が工業用水のさく井設置を進める昭和34年の夏の渇水期ころから、菅地区の家庭用井戸水の枯渇が始まり菅町会でも問題視しました。町民大会が開催され決議書をもって市当局に抗議することになりました。

以前に取り交わした、さくに飲料水等が枯渇した井協定に飲料水等が枯渇した場合の保証が盛り込まれていたため、市当局は敏速に対応し、全世帯に水道を引く事を約束し、昭和36年（1961）に菅に水道が敷設されました。

それでも工業用水は不足し、川崎市は昭和37年、稲田堤に稲田取水場を設置し、上河原堰堤により二ケ領用水に分水された多摩川の表流水を取水し、生田浄水場への導水を始めました。

近年の水需要は人口が年々増加しているものの、家庭用は節水型社会構造への変化から横ばいで、企業の大口使用は社会構造の変化により減少しました。こうしたことから、川崎市は平成18年（2006）に「水道事業の再構築計画」を策定し、長沢浄水場に浄水場機能を集約し生田浄水場の上水道浄水は廃止されました。

菅地区の6基の上水道さく井も停止され、平成30年、応急給水拠点を補完する災害用井戸として整備されることになりました。以前は多摩区の菅のさく井からの地下水を利用していました。夏は冷たく、冬は暖かいおいしい水でした。懐かしいその水は水道局より、「生田の天然水・恵水（めぐみ）」としてペットボトルで販売されています。

生田の天然水・恵水（川崎上下水道HPより）

いざという時のために「市民救命士」講習会開催

第30回・救命講習会が、救命委員会主催で9月18日（土）に菅会館で行われ、15人の参加者がありました。講師は川崎市消防防災指導公社と救命委員会の皆さんで、心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の使用方法、気道異物除去法や止血法などを学びました。いざという時に大切な人の命を救うための、応急手当の知識を身につけます。

講習終了後に普通救命講習修了証（市民救命士証）が与えられました。

人形を使い胸骨圧迫やAEDの使い方を学ぶ

小沢城址斜面のガケ崩れ 遊歩道の改修工事終わる

昨年7月に、小沢城址特別緑地保全地区の北側斜面が崩落し、城下橋から穴澤天神社入り口までの隣接する遊歩道が通行止になっていました。今年4月より工事が始まり8月末に終了しました。川崎市によると「斜面の一部が風化により分離し崩落したと見られるので、落石防止ネットを設置した」とのことでした。

この道路は三沢川の河川管理用の道路ですが、菅の人々は散歩する遊歩道として、矢野口のショッピングセンター等への買い物や、穴澤天神社の湧き水を汲みに行くためなどに使っていて、利用していた人たちは遠回りせずに通れるようになり一安心です。

落石防止ネットが設置された箇所付近

市子ども会連盟の作品展 菅地区の表彰式

川崎市子ども会連盟主催の「第54回 作品展」入賞者に対する市の表彰式がコロナ禍のため中止となったため、菅地区の表彰式が7月4日（日）に菅会館で行われ、4人の入賞者に菅子ども部会・山本哲夫会長から賞状が手渡されました。入賞者は以下の通りです。（）は所属の各子ども会名です。

書道の部
入　選　鈴木　美結さん（仙谷）
入　選　花村　千春さん（天宿）

絵画の部
優秀賞　近藤帆乃花さん（仙谷）
ちぎり絵の部
優秀賞　柴田　ももさん（野戸呂）

右から作品の前に立つ 鈴木美結さん、柴田ももさん、近藤帆乃花さん（花村さんの作品）

15日・28日は何の日？

＊毎日15日は〈川崎市〉市民地震防災デー
＊毎月28日は〈多摩区〉子ども見守りの日

手造り豆腐・食品
廣田豆腐店
老舗の味をご賞味ください。
多摩区菅北浦2丁目1番3号
TEL.944-2258　FAX.944-2398　定休日 土曜日

東大生講師が受験指導
学習塾STUDIX
グランドピアノで本格指導・発表会充実
うえはら音楽教室
お問い合わせはどちらも
044-577-2750

Afresh あなたに、あたらしく。
Bank of Yokohama
横浜銀行
稲田堤支店
TEL:044-944-4111
http://www.boy.co.jp/

SUBARU
販売・車検・点検・修理
板金・塗装・保険代理
グッズ・パーツ取扱い店
スバルショップ多摩
土・日も営業中！お気軽にご相談ください
TEL.044-944-4543(代)
FAX.044-944-4569